

～ 環境に優しい土幌町を目指して ～

土幌町では、SDGs(エス・ディー・ジー・ズ「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」)という世界規模の目標を意識した様々な取組を行っています。今回は、2020年の日本のSDGs達成度・進捗度について紹介します！

日本の順位について

- ・2020年6月に持続可能な開発ソリューション・ネットワークとベルステルマン財団が発表したレポート(Sustainable Development Report 2020)によると、上位を示しているのは北欧の国で、日本は166カ国中17位にランクインしました。
- 1位/スウェーデン、2位/デンマーク、3位/フィンランド、4位/フランス、5位/ドイツ…17位/日本
- ・トップ20位以内でアジア諸国の国は日本と韓国(20位)のみなので、17位に入ったことは凄いとされるかもしれませんが、日本は2017年に11位まで上昇した後、少しずつ順位を落としています。
- 日本の順位の推移：2016年/18位→2017年/11位→2018年/15位→2019年/15位→2020年/17位

日本の目標別達成度と進捗状況

下の表は、SDGsの17の目標の各年の達成度(◎・○・△・×の4段階)と進捗度(↑：順調に改善・↗：適度に改善・→：停滞・↓：低下・-：データなしの5段階)を表しています。

目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
2017	○	○	○	◎	×	○	△	◎	◎	△	○	×	×	△	×	○	×
2018	○	○	○	◎	×	○	△	○	○	△	△	×	×	×	△	○	×
進捗	-	↑	↗	↑	→	↑	↗	↑	↑	-	-	-	↓	→	↗	↗	↗
2019	○	△	○	◎	×	○	△	○	◎	△	△	×	×	△	△	○	×
進捗	↗	↗	↗	↑	→	↑	↗	↑	↑	↓	-	-	→	→	↗	↗	↗
2020	○	△	○	◎	×	○	△	○	◎	△	○	△	×	×	×	◎	×
進捗	↗	↗	↑	↑	→	↑	↗	↑	↑	↓	↑	-	→	→	↗	↑	↗

目標1(貧困)・目標2(飢餓)・目標3(健康と福祉)・目標4(教育)・目標5(ジェンダー平等)・目標6(安全な水とトイレ)・目標7(エネルギー)・目標8(働きがいと経済成長)・目標9(産業・技術革新)・目標10(不平等をなくす)・目標11(まちづくり)・目標12(作る使う責任)・目標13(気候変動対策)・目標14(海の豊かさ)・目標15(陸の豊かさ)・目標16(平和と公正)・目標17(パートナーシップ)



取組が順調に進んでいる目標	目標4(教育)・目標6(安全な水とトイレ)・目標8(働きがいと経済成長)・目標9(産業・技術革新)
各年の達成度は低いが進捗度が順調な目標	目標2(飢餓)・目標7(エネルギー)・目標15(陸の豊かさ)・目標17(パートナーシップ)
達成度と進捗度が低く取組の強化が必要な目標	目標5(ジェンダー平等)・目標10(不平等をなくす)・目標13(気候変動対策)・目標14(海の豊かさ)

2020年以降は、達成の進んでいる取組を維持しながら、達成の遅れが出ている取組を政府・企業・自治体・各種団体・個人の具体的な取組や意識変革によって推進していく必要があります。

私たちも、家事を平等に分担する(目標5ジェンダー平等)、電気をこまめに消す/使用時間を減らす(目標13気候変動対策)、レジ袋やプラスチック製品を使わない(目標14海の豊かさ)など、出来ることから始めてみましょう！